

第 5 回理事会議事録

開催日：平成 26 年 11 月 30 日（日）

時 間：10:00～12:00

場 所：兵臨技 研修センター

出席者：中町、真田、松田、井垣、浜上、綿貫、佐藤、竹川、渡辺、鳥居、内川、藤井、渋谷、中島、
小西、衣笠、池本、山中

監事：向井

参与：富永

欠席者：近藤監事、坂本、藤原

現在の理事数 20 名

- ・理事 18 名の出席により会議は有効裡に開催された。
- ・議事録署名人の選出：中町会長・向井監事を選出した。

議題

- ・日臨技・近臨技報告
- ・各部局報告
- ・審議事項

報告と審議内容

I. 日臨技・近臨技報告

〈 会長報告 〉

1. 臨床検査振興協議会で制作した DVD「みんなの臨床検査」と高校生向けの「医療を支える臨床検査技師」を都道府県技師会に各 2 部を配布するとともに追加注文を取ることにした。
2. 事務職員（政策調査員）1 名を採用した。採用者：臨床検査技師 28 歳。
3. 平成 27 年度から「全員加入保険」に次の保証を付与することとした。
 - ・業務中の感染見舞金 HBV 感染 1.8 万円、HCV 感染 18 万円、HIV 感染 60 万円
 - ・退職退会後 5 年間の賠償責任保険を継続する（現役時代の検査業務に起因する賠償）
4. 日臨技指定講習会（検体採取、味覚検査及び嗅覚検査）事前参加登録サイトのシステムを構築することとした。
5. 業務部課長級正規職員を採用するためホームページで公募した。
6. 第 32 回 IFBLS 世界医学検査学会に日本臨床検査自動化学会は併催しないことになった。
7. 平成 26 年度精度保証施設認証申請期間を平成 26 年 10 月 1 日～11 月 28 日とした。
8. 一般社団法人ジャパンダイバーシティネットワーク（JDN）への加入の件

公益社団法人日本医師会から JDN への加入依頼は、丸茂執行理事を事務局担当とする。

9. 自民党への平成 27 年度予算等に関する要望書事項の件

執行理事会での審議、決定を一任することとした。

10. 第 32 回 IFBLS 世界医学検査学会・第 65 回日本医学検査学会・日本臨床検査医学会のコンベンション
選定の件 平成 26 年 9 月 3 日に神戸国際会議場において最終比較選定の結果、株式会社コングレと契約
することとした。

11. 第 66 回日本医学検査学会 開催の担当県について

首都圏支部 千葉県臨床検査技師会が開催の担当県に承認された。

12. 全国「検査と健康展」の開催の件

支部での輪番とし、平成 27 年度全国「検査と健康展」の中央会場担当を広島県とした。

2016 年近畿担当

13. 補正予算の取り扱いに関する件

執行理事会、理事会の開催日を勘案し、次のとおりとした。

- 1) 予算実績対比資料（4～9 月）を 10 月上旬に作成する。
- 2) 担当執行理事に該当の予算実績対比資料を配布し、補正案を 10 月中旬までに検討
- 3) 予算委員会で補正案を審議し、10 月 25 日執行理事会で確認する。
- 4) 最終予算案は、メール審議で理事会承認とする。

14. 検体採取の全国展開の運用について

- 1) 検体採取等に関する厚労省指定講習会を実施する。
- 2) 道府県技師会への周知以来をする。
- 3) 厚労省指定講習会修了者バッジデザインの公募をする。
- 4) パンフレットを作成、キャッチコピーを公募する。

15. 新生涯教育・認定 あり方検討委員会設置の件

医療人として臨床検査技師を育成できる新たな制度のあり方等について検討し、制度の再構築を行う
ことを目的とした委員会を設置する。

16. 第 64 回日本医学検査学会抄録の Web 化について

- 1) CD 抄録を廃止する。(Web で抄録閲覧)
- 2) 抄録集の部門別分冊を行う。
- 3) 学会プログラム (A5 版) を事前に発送する。数百万の経費削減効果が見込まれる。

17. 2016 学会進捗 8 月 31 日から 9 月 4 日開催

医学検査学会は 9 月 2 日から 4 日

9 月 2 日に三学会合同の開会式、皇室の方に来ていただく予定。

18. 検体採取講習会

関西医科大学 1 月 24 日 25 日、2 月 28 日 3 月 1 日、3 月 7 日 8 日

担当：大阪府技師会

II. 各部署報告

[事務局]

1. 世界健康フォーラム 2014 大阪→HP アップ(9/30)
2. 第 54 回近畿公衆衛生学会の演題募集について→HP アップ(10/9)
3. 兵庫県プライマリ・ケア協議会研究集会に関する後援並びに周知方依頼について承諾
兵庫県プライマリ・ケア協議会研修会→HP アップ (11/18) 11/22 真田副会長出席
4. 事務アルバイト (学会の後片付け、名簿号の作成、JAMT の修正)
前事務員で名簿担当の河中様 10/16~11/7
5. 支部学会抄録→県下施設に定期発送便で配布
6. 「献血血液の研究開発用での使用に関する指針」に基づく公募及び指針の一部改正について
→HP アップ (10/30)
7. 日臨技より平成 26 年度 高度先端医学セミナー→HP アップ (11/4)
8. 事務所の配線工事について(46,872 円) 11/21 終了
9. 検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の開催及び受講の周知について→定期発送、HP アップ(11/14)
10. 結核研究公募について→HP アップ (11/10)
11. H26 年度神戸市衛生検査所精度管理専門委員会委員の推薦について→芝原臨床化学検査研究班長
12. 事務所年末年始休暇について 12 月 27 日 (土) ~1 月 4 日 (日)
新年名刺交換会について 1 月 10 日 (土) 16 時~18 時
13. 平成 27 年秋の叙勲・褒章候補者の推薦及び潜在候補者の調査について
14. 法案等改正に伴う意見募集について HP アップ (11/17)
15. 廃棄物処理におけるエボラ出血熱対策について HP アップ (11/18)
16. 検体採取等に関する厚生労働省指定講習会」に関するキャッチフレーズならびにバッジデザインの
公募について→HP アップ (11/17)
17. 日臨技主催 講習会等開催の案内→HP アップ (11/19)
 - ① 平成 26 年度第 2 回腹部超音波研修会
 - ② 平成 26 年度 日臨技 甲状腺超音波検査技師養成講座 (講習会第 3 回)
18. 第 49 回日本作業療法学会開催に関わる後援名義使用申請について→後援承諾
19. 近畿支部学会報告 真田副会長
終了報告書提出。参加登録の不具合により 100 名近くの未登録者あり。

[総務部]

1. 会員状況について

※7/1 からは今年度会費未納者も会員として集計

	4/25	6/3	6/19	7/1	7/30	8/27	10/22	11/30
兵臨技+日臨技会員数	1458	1487	1453	1518	1523	1543	1547	1548
兵臨技のみ	472	504	501	636	641	628	622	602
会員数合計	1930	1991	1954	2154	2164	2171	2169	2151

会費未納者

	7/1	7/30	8/27	10/22	11/30
兵臨技+日臨技会員数	7	5	2	6	2
兵臨技のみ	116	114	107	93	24
会員数合計	123	119	109	99	26

2014年11月27日現在

	施設数	会員数
神戸地区	128	859 (-13)
阪神地区	54	462 (-1)
丹但地区	15	93
東播地区	50	378 (-1)
西播地区	45	353 (-4)
県外		5 (+1)
合計	292	2151 (-18)

2. 名簿作成状況について

- 1) 施設の名称変更、会員の氏名変更、退職などは、各個人に電話連絡して詳細を確認し、日臨技に変更書類を提出（事務アルバイト5時間×15日）
- 2) 名簿の印刷業者について2社の見積もりの結果 コベルコに決定
- 3) 名簿の確認について

3. Web アンケート結果について

- 1) アンケート回収会員数 1159人、施設数 183
- 2) 146枚の入力は 業者に依頼（¥27345 送料含む） 2社で見積もり（クラリテ、小野高速印刷）
- 3) 集計結果

- ・ 7割の会員がWeb配信を知らない
 - ・ 存在をPRする
 - ・ 拡大継続希望
 - ・ どんなコンテンツが良いか→生涯教育の基礎をカバーできる内容、動画・画像配信
 - ・ 今年度3月末迄 sysmex と契約であるが今後の継続に関しては、検討課題
- 兵臨技サーバーにのせて配信は可能か
 近々、支部学会輸血の発表をUP予定
 学術のレベルは上げていきたい

附則：日臨技 E-ラーニング開始予定

認定には生涯教育が必要であるので、生涯教育加算も考慮に入れている

[経 理 部]

1. 広告状況 11/25 現在の報告
2. 予算管理月報 11/25 現在の報告
3. G表 11/25 現在の報告
4. 近畿支部学会 決算報告

[渉 外 部]

報告事項なし

[組 織 部]

1. 第2回西播地区グループ研修会
10月20日(月) 18:30~20:30 太子町立文化会館 あすかホール
「Clostridium difficile 感染症」、「検体採取法」
決算書 報告書 10月常務理事会にて報告済み
2. 西播地区 役員会議
10月24日(金) 19:00~21:00 姫路聖マリア病院
決算書・報告書
3. 第3回西播地区グループ研修会
11月19日(水) 18:30~20:30 太子町立文化会館 あすかホール
「甲状腺疾患の診断と検査」
決算書 報告書
4. 西播地区 市民公開講座：講師は検査医学学会か健康財団に依頼
文科会来年度から復活予定
5. 第2回東播地区ナイトセミナー
11月21日(金) 18:30~20:00 加古川医療センター
「肝炎の気になる話題～肝繊維化マーカーの有用性」

[広 報 部]

1. ホームページに新規および更新掲載しました(10.24-11.27)。

① 技師会関係

- ・HYOGO ニュース・行事予定表(11月号)のお詫び及び訂正
- ・検査と健康展の案内
- ・細胞検査定期講習会「2次模擬試験申込」の案内
- ・第34回精度管理調査実施要領および報告書
- ・検査セミナーの案内
- ・結核研究奨励規程および奨励賞公募

- ・検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の開催及び受講について(お知らせ)
- ・HYOGO ニュース・行事予定表 (12月号)
- ・検体採取講習修了 認定バッジおよびキャッチフレーズ公募
- ・平成26年度第2回腹部超音波研修会
- ・平成26年度 日臨技 甲状腺超音波検査技師養成講座(講習会第3回)
- ・平成26年度日臨技近畿支部臨床一般検査分野研修会(修正版)の案内

② 関係団体

- ・献血血液の研究開発等での使用に関する指針に基づく公募
 - ・輸血血液の研究開発等での使用に関する指針一部改正通知
 - ・平成26年度高度先端医療セミナーの案内
 - ・パプコメの通知、意見の募集
 - ・環境省周知文書
 - ・兵庫県プライマリ・ケア協議会研修会の案内
2. HYOGO ニュース 12月号編集委員会を開催しました(11.10)。
 3. 都築テクノサービスよりホームページ作成費の請求書がきました(常務理事会承認済)。

[学 術 部]

1. 日臨技学術補助金、20研修会の登録終了しました。(5万円×20)
2. 来年度開催予定、近畿支部学会(大阪)シンポジウム打ち合わせ
12月13日(土曜)関西医科大学滝井 15時30分より
一般検査、血液検査、輸血検査の3研究班と各県の学術部長の招集がありました。
微生物検査、病理細胞検査は近畿支部研修会時打ち合わせ予定
生理検査は、メール会議、緊急検査、免疫血清検査、管理運営は必要あればメール会議を行う。
遺伝子は対象外(大阪の部門として設定なし)

[精度管理事業部]

① 精度管理調査のスケジュール

- ・H 26年 11月2日(日) 神戸大学附属病院にて試料作成(輸血研究班4名)
- ・ " 11月3日(月) 神戸大学附属病院にて試料作成、発送作業(各研究班30名)
- ・ " 11月14日(金) 結果締め切り
- ・ " 11月21日(金) 参加全施設結果完了
- ・ " 11月25日(火) 結果を各研究班に送付
- ・ " 12月初め ホームページに回答を掲載
- ・H 27年 1月13日(火) 解析締め切り、解析結果を精度管理部に提出
- ・ " 2月下旬 解析集、評価表発送

② 試料作成および発送作業費

11/2 (日) 輸血研究班 4名 試料作成：800円×6.5時間(実働)×4名=20,800円
交通費：計3,340円
食事：1,000円×4名=4,000円
11/3 (月) 化学・血液班 13名 試料作成：1000円×13名=13,000円
各研究班 28名 発送作業：2000円×30名=60,000円
交通費：計35,970円
食事：計21,230円
総計：158,340円

③ 精度管理調査のクレーム、問合せ等

- ・試料が一部凍結していた。(1) →施設に持参、佐川急便には申し入れ
- ・仕切りがないため試料が散乱していた。(1) →梱包を検討
- ・血液ガス測定においてエラーとなる。(4) →メーカーに調査依頼、参加費返却予定4/63施設
- ・実施要綱のHbA1c試料溶解方法で一部記載間違いがあった。→測定値に影響なし
- ・微生物フォトサーベイが入っていない。(5) →送付(申込み時から依頼なし)
- ・HbA1cの溶解方法の記載が不十分であった。(溶解液で溶解し、希釈液で希釈する)
- ・結果締切時の未報告施設10施設 →メールおよび電話連絡で催促。(最終11/21)

④ 県医師会精度管理調査検討会

・日時 平成27年3月14日(土)15:00～

・場所 兵庫県医師会館

・内容	挨拶	兵庫県医師会長	川島龍一
	挨拶	〃 健康福祉部長	太田稔明
	精度管理調査の概要	〃 技師会精度管理事業部長	内川昭文
	精度管理調査結果(生化学)	〃 技師会臨床化学研究班長	芝原裕和
	精度管理調査結果(病理)	〃 技師会病理・細胞診研究班長	川村道広
	総評	神戸大学医学部附属病院	河野誠司

[公益事業部]

1. 検査と健康展を実施した。

日時：平成26年11月8日(土)、9日(日)10時～16時

会場：兵庫県立但馬ドーム

事業報告書、決算書

2. 看護フェアにて頸動脈超音波検査体験を行った

日時：平成26年11月9日（土）10時30分～15時30分

会場：兵庫県看護協会会館

事業報告書、決算書

3. 兵庫県がん連携協議会検査セミナーを行

日時：平成26年11月15日（土）午後2時～4時30分

会場：兵庫県私学会館

「”肺がん”検査と治療 up to date」

「個別化医療に向けた遺伝子染色体検査の現状と院内化へのメリット」

事業報告書、決算書

III. 審議事項

[事務局]

1. 倫理委員会 素案について

倫理委員：井垣、山中、中島、外部委員（常盤大学）

来年度看護フェアのデータから統計を始める。様式は兵庫医科大学の様式を引用する

利益相反委員：坂本、渋谷、浜上、外部委員（常盤大学）

2. 精度保証：施設認証受付は10月1日より11月28日まで

3. 各賞受賞候補者の推薦について 富永参与 功労賞推薦、理事会承認

4. 地区委員委嘱状：平成26年6月8日～平成28年度定時総会終結時まで

委員は理事会で承認の方向で、規約の見直し

組織運営規定 第3条

（地区委員会）

第6条 地区委員会は、地区委員及び担当理事をもって充てる。

2 地区委員は地区の会務を担当し、その結果を理事会に報告する。

3 地区委員の定数は、理事会で定める。

4 委員は、理事会で承認し、会長が委嘱する。

第6条に 4 委員は、理事会で承認し、会長が委嘱する 追加

学術部班長、班員も理事会報告で承認とする

5. 事務職員冬季寸志

6. 新規事務員の採用

[総務部]

1. 名簿の「入会ご案内」の記載について
兵臨技会員のみの方員に向け、日臨技加入のお願いの一筆入れる。
2. 名簿の施設配送部数について 発行部数 2200
 - ・会員 1 部ずつ配布するのではなく、会員数の多い施設には減らしてはどうか。
趣意書に部数を記載のため、次回作成時に考慮する。
 - ・次回は発行時期を早めてはどうか。
新役員が 6 月に決定し、各施設の新規採用職員も考慮して、現行通り。2 年に 1 回発行
3. 総会の開催について
平成 27 年 3 月に実施したい
総会の 4 週間前までに書面で正会員に通知
総会の議事作成するため各局の平成 26 年度事業報告、決算報告の準備 1/5 までに竹川経理部長まで
平成 27 年 3 月 21 日 (土) 13:00～

[組織部]

1. 第 4・5 回西播地区グループ研修会
企画書、予算書 (企画、1 月、2 月)

[広報]

1. HYOGO JOURNAL 新春号について (お願い)
理事の方々へ、新年の挨拶、事業活動報告等の原稿執筆のご準備をお願いいたします (参考資料参照)。
原稿締切は平成 27 年 1 月 17 日 (土) とさせていただきます。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。
2. 兵臨技ホームページについて
トップページを含む基本骨格を広報部・情報センターで進めてまいります。必要に応じて理事会にて
報告・審議してまいります。

[学術]

1. 近畿支部シンポジウム打ち合わせについて
支部間の打合せ、研修会当日かメール会議で経費抑える
2. 神戸臨床検査フォーラムを共催とし生涯点数を付ける
3. 日赤輸血療法委員会、兵臨技共催とし生涯点数を付ける

[精度管理事業部]

審議事項なし

〔 公益事業部 〕

1. 平成 26 年度 一般向け HIV・STI 予防啓発キャンペーンの実施について

日時：平成 26 年 12 月 1 日～5 日 9:00～20:00

会場：イオンモール伊丹 1F エンターテイメントコート

搬入：12 月 1 日 富永参与の車にて、富永、池本、西光
途中経過観察、池本理事・藤井理事

撤収：12 月 5 日 富永参与の車にて、富永、池本、坂本
事業計画書、予算書、チラシ

2. 平成 26 年度 高校生向け HIV・STI 予防 講演会の実施について

日時：平成 27 年 1 月 15 日（木）13 時～15 時

会場：玉田学園 神戸常盤女子高等学校

講師：原田 佳世子 先生（兵庫医科大学 産科婦人科学教室）
事業計画書